ファッションビジネス学会　2026全国大会プログラム　11/14（土）10:00-18:10

9:30～	受付　場所：2号館１階
10:00～12:00	第1部　開会・基調講演/パネルディカッション（120分）　会場：２号館4階(2402)ミカエルホール 基調講演　1.テーマ：「デザインに何が可能か」― 人・自然・未来をつなぐデザインの思想 ―　講師：白砂 伸夫 氏　神戸国際大学名誉教授 2.テーマ：ファッションビジネス活性化への新たな枠組み ―「モノの製造」から「意味の提供」へ。 価値を編み上げる共創型エコシステム ―　講師：杉田 慎一郎 氏 国際ファッション専門職大学教授 パネルディスカッション　テーマ：つながりが価値になる ～ファッションビジネスの再定義と創造性～　パネリスト：白砂氏・杉田氏・平井会長・山本副会長/全国大会実行委員長
12:00～12:40	休憩/ランチタイム（40分）　会場：4号館1階（4102）　食堂

第2部　口頭研究発表（37報）　12:40-17:00　（各30分：発表20分/質疑5分/移動準備5分）　所属・発表者:○ 共同研究者：無印　・テーマ

	ルーム1（8報）会場：2号館1階（2101）	ルーム2（8報）会場：2号館1階（2103）	ルーム3（8報）会場：2号館1階（2104）	ルーム4（8報）会場：2号館2階（2201）	ルーム5（6報）会場：2号館2階（2204）
NO.1 12:40	民間企業・フリーランス ○ 古田 賢 ファッションと伝統工芸のコラボの可能性 ―職人が前に出る新たなブランディング―	一社）JAPAN DENIM JEANS産業振興協会 ○ 田口 一子 繊維産地における人材育成事例と、海外のデニム教育機関を比較・分析し、 児島デニム・ジーンズ教育モデルを考察	ファッションビジネス学会 ○ 冨永 彩心 『似合う服』を提案するパーソナルスタイリストとは	文化ファッション大学院大学 ○ 宋 ユキ 推し活をめぐるつながりと価値創造―推し活研究部会の設立と展望―	international christian university ○ yi Chai（チャイ・イ）　学生 『VOGUE JAPAN』表紙におけるグローバル・ファッションとの「つながり」 ― 運動量の多いヨガ実践者を対象とした探索的研究 ―
NO.2 13:10	田村宏明公認会計士事務所 ○ 田村 宏明 ラグジュアリー・コングロマリットにおける ビューティ事業の境界再編 ― 所有か、契約か：ケリングとリシュモンの比較事例 ―	杉野服飾大学 ○ 五月女 由紀子 韓国MUSINSAによるデザイナー育成型デジタル・インキュベーションの展開 ―MUSINSA STUDIOと東大門市場における産業集積の現地調査と考察―	文化ファッション大学院大学 ○ 松本 佐和子 スポーツブラの主観的Fitを構成する身体感覚 ― 運動量の多いヨガ実践者を対象とした探索的研究 ―	ヴォートレイル ファッション アカデミー ○ 地丸 靖之 Z世代対策への最適解	株式会社ライトハウス ○ 藤井 雅範　TSURU経営情報システム研究室・鶴 鉄雄 感性価値を起点としたファッション経営学カリキュラムの構造化
NO.3 13:40	香蘭女子短期大学 ○ 岡田 絵梨奈 産学連携を通したサステナブルファッションの研究 ―建設廃材から生まれたブリーツバッグ―	文化ファッション大学院大学 ○ 田畑 祐一 二次流通市場への関与経験と商品評価基準との関連	国際ファッション専門職大学 ○ 岸根 紗英 葬送産業とファッション	大阪市立大学大学院 ○ 銀 志遠 美容整形経験者へのインタビューから観察する 日本若年層女性の「美しさ」について	ヴォートレイル ファッション アカデミー ○ 古城 明子 ファッション実習における 動画教材の活用と教育効果
NO.4 14:10	TSURU経営情報システム研究室 ○ 鶴　鉄雄 ファッションビジネス学会における学理と実務をつなぐ知識循環構造	ヴォートレイル ファッション アカデミー ○ 丸山 美幸 教員の業務を変える生成AI Claude × Gemini Notebookの活用術 ～ 4大AIの相乗効果と信頼のルール ～	文化ファッション大学院大学 ○ 久保寺 恭子 民族衣装の商品化における真正性概念の再検討 ―文化商品の価値形成をめぐる理論的考察―	国際ファッション専門職大学 ○ 篠原 航平 国の保護制度から見るきもの産業の現況	大阪公立大学 ○ 冨澤 修身 ファッション史におけるジェンダー間分岐の社会的背景理解のために
14:40	休憩（20分間）				
NO.5 15:00	大妻女子大学 ○ 有元 史朗 日本のトレンドファッションSPAにおけるTriple-A能力の選択的適用	文化学園大学 ○ 若槻 七緒　柚本 玲 ファッション画における頭身とファッショ ン表現の 関係に関する基礎的研究	杉野服飾大学 ○ 鈴木 康久　窪田 純奈 トレンドカラーの周期性に関する定点調査（フェーズ4）	香蘭女子短期大学 ○ 青柳 薫子 J-Beauty推進と会計基準	国際ファッション専門職大学 ○ 平野 大 ﾌﾗﾝｽのﾌｧｯｼｮﾝ系職業高校におけるsavoir-faire（実践知）継承の現在 ―リセ・オクタブ・フォイエの教育実践に関する事例報告―
NO.6 15:30	関西学院大学 ○ 北野 真子 企業の長期存続・発展に関する研究課題の設定 ～Stella McCartneyの事例分析からデザイン能力への展開～	立命館大学 ○ 山本 誠一 繊維産地における ブレイス・ブランド形成の取り組み ―地域の技術・文化の活用と継続を支える組織に着目した4産地の比較分析―	文化ファッション大学院大学 ○ 本間 公野 「知りたい」から、創造はひろがる	国際ファッション専門職大学 ○ 宮武　恵子　梅木 典子・平井 秀樹 エンターテインメント領域におけるファッション関連研究の動向と課題 ― 国内主要データベースの文献レビューによる研究領域の可視化 ―	(有)ファッションリンクス ○ 福永 成明 ファッション・メディアの歴史
NO.7 16:00	特定非営利活動法人ユニバーサルファッション協会 ○ 柳原 美紗子 ユニバーサルファッションが拓く、これからのファッションビジネス 誰もが楽しめる服づくりを目指して	放送大学 ○ 秋光 淳生 公的統計に基づく被服消費の構造変化に関する分析	ファッションビジネス学会 ○ 中村 茂 Fashion Design Thinking研究部会活動報告	京都光華大学 ○ 平松 陸円 髪の艶は人の印象まで届くのか？ 後ろ姿にみる髪艶知覚から人物印象への広がり	文化ファッション大学院大学 ○ 吉田 康成 模倣が包含する創造性の“顔”
NO.8 16:30	ヴォートレイル ファッション アカデミー ○ 和田 康彦 アパレル小規模企業の生存戦略としての「理念型ブランディング」 -tamaki niime の事例にみる製造・販売の一体化と独自価値創出-	文化ファッション大学院大学 ○ 宋 ユキ ファッションブランドにおけるアニメIPの文化的翻訳と価値形成 ―MAYLAとグラニフの比較事例分析―			
17:10～18:10	第3部 交流パーティー/学生展示発表表彰式～閉会　　会場：食堂 4号館1階（4102）				

展示発表ポスタープレゼンテーション（8報）　会場：2号館1階受付前

	所属	発表者:○　共同研究者：無印	テーマ
10:00～18:10	TSURU経営情報システム研究室	○ 鶴　鉄雄	ファッションビジネス学会における学理と実務をつなぐ知識循環構造
	愛知学泉大学短期大学部	○ 長谷川 えり子　　山田 麻由	産学連携によるファッションプロモーション活動（2）
	徳島文理大学	○ 藤本 和貴代　奈良工業高等専門学校 中村 ふみ子	夏季冷房環境における足部冷え対策の検討
	学生展示　神戸学院大学院	○ 宮 鈺珏 （グウギョクケツ）	ブランド商品の感情的消費と再購入行動
		○ 王 海萌 （オウカイモウ）	企業の「下取り」行為に対する大学生の意識調査
		○ 王 鉦允 （オウセイイン）	寄付付き商品に対する意識
		○ 曾 倚嵐 （ソウイラン）	今後の自動車産業の新たな可能性
		○ 滕 飛佑 （トウヒユウ）	優れた経営戦略を有する企業の特徴に関するアンケート